

(様式2(1))

事業所名 : ほほえみの郷 シェア甲子園

作成日 : 平成24年 2月 6日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	夜間の災害を想定した避難・誘導のマニュアルがなく、訓練が実施できていない。	夜間の災害を想定した避難・誘導のマニュアルを作成し、避難訓練を実施し、全ての職員が手順を把握する。	平成23年12月の研修にて、夜間の災害を想定した避難・誘導の手順・マニュアル作りについて話し合った。今後、それを元にした避難訓練を計画している。またその際には、地域住民の方にも参加をお願いする予定にしている。	6ヶ月
2	52	ご利用者の異食等を避けるために、フロア的环境に生活感や季節感の採り入れが少ない。	ご利用者の状態に配慮しながら、フロア的环境を工夫することによって、生活感や季節感を感じていただける。	季節感のある装飾を利用者様と考えたり、飾り付けをする。危険(異食やけが)に配慮して、飾り付けや生活環境を整備していく(ご利用者が持って行かれても危険のない物を置くなどの工夫をする)。	6ヶ月
3	4	ご利用者や代表以外のご家族に、運営推進会議開催のお知らせや参加の呼びかけをしていない。	ご利用者や代表以外のご家族にも運営推進会議に参加を呼びかける。	可能なご利用者に参加のお声かけを試みる。家族会や近況レターにて、運営推進会議の日程等のお知らせと参加の呼びかけを試みる。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。